



2023年7月1日

2023年度の今後の海外遠征派遣方針

特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟  
選手強化部会

2023年度のアジアパラ競技大会以降の海外遠征の派遣方針を以下のとおりとする。

1. WSPS ワールドカップ・アルアイン大会

(2023年12月5日から12月17日、パリ大会DS配分なし)

派遣目的 2028ロス・パラリンピックに向けて選手を育成する。

- ・強化指定選手を除いた、2023年8月31日時点でIPC登録している選手を派遣対象とする。
- ・選手団のスタッフは1名とする。トレーナーの帯同はしない。
- ・スタッフは生活面の介助は行わない。介助を必要とする選手は同行者を帯同すること。
- ・費用は全額自己負担である。

2. WSPS ワールドカップ・ニューデリー大会

(2024年3月、パリ大会DS配分あり)

派遣目的 2024パリ・パラリンピックの出場権を獲得する。

- ・選手はナンバーエントリーの時点でパリ大会MQSを1回以上達成していること。
- ・DSを獲得済みの選手は派遣しない。
- ・クラス分け受検を目的とする派遣はしない。
- ・費用は全額自己負担である。強化指定選手には一部連盟負担とする場合がある。

※WSPS ワールドカップ・ニューデリー大会の詳細な日程はまだ発表されていない。

以上